

目で見る応募新聞の提出方法

1. 応募新聞を学校名の入った封筒に入れ、20部用意します。
校名入り封筒がない場合は、全ての封筒の表に学校名を1枚ずつ手書きしてください。封筒の中には、応募新聞のほかに参考新聞も同封してください。

写植部門
新聞の右肩部分に「写」と書く！



手書き・ワープロ部門
一番上の新聞右肩部分に「手」と書く！



【写植部門】
題字が表面になるようにタブロイド2つ折りの大きさに折り、題字の右上に「写」と赤インクで書いたものを二十部用意します。それを、校名を明記した大判封筒に一部ずつ入れて送付して下さい。応募新聞以外の参考新聞は右肩部分に「参」と記入してください。

【手書きワープロ部門】
発行数が二十一号を超える場合
発行した新聞のうち、任意の二十号分が審査対象になります。
審査対象にしてほしい二十号分を綴じ、その一番上の新聞の右肩に、「手」と書いてください。
残りの新聞は、参考新聞になります。
審査対象新聞と同様に発行順に綴じて、一番上になる新聞の右肩に「参」と記入してください。

応募新聞を発行順に綴じ、その一番上の新聞の右上に「手」と赤インクで書いたものを二十部用意します。それを、校名を明記した大判封筒に一部ずつ入れて送付してください。

縮刷版掲載用新聞の提出方法

縮刷版用として、1面をA4判に縮小したものを印刷業者へ渡すこととなります。版下または縮小コピーを送ってください。縮小時の印刷の劣化を防ぐために次のような方法が考えられますので、各校で工夫してみてください。



【写植部門】 この部門の縮小はコンクール担当校で行いますが、印刷業者の中にはA4判の版下を作ってくれる所があります。A4判の版下なら、縮小コピーよりきれいな仕上がりになります。

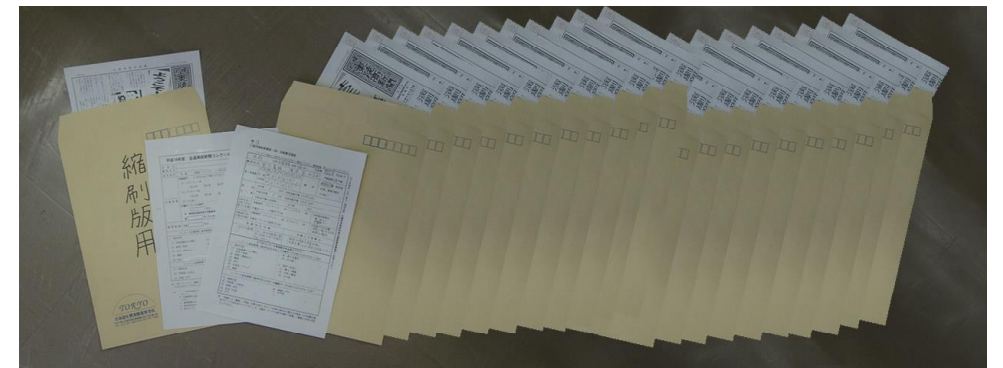


【手書き・ワープロ部門】 この部門の縮小コピーは各校で行ってください。 DTP新聞の場合は、A4版に縮小印刷したものをそのまま送ってください。最大6面分を送っていただくことになります。例のように掲載希望する面を1面につき1行で全て申請用紙(コンクール案内に同封)に記入し、紙面縮小コピーに同封してください。

←このように、何号の何面を使うのかを
1面ずつ全て、最大6面書いてください。開始頁には必ず新聞題字が入るようにしてください。総希望頁数は偶数頁数でお願いします。

参加料も期日までに！

送付物はこんな感じになるはずですよ！



* 「コンクール応募票」と「活動概況調査」もあわせておくってください。
応募新聞を入れた封筒とは別な封筒に入れて、1セットだけ送ってください。
(封筒の表面に「コンクール応募票」・「活動概況調査」と書いてください)